資産見返負債戻入	202,118	6,554	208,672	76,460	285,132
財務収益	—	—	—	10,950	10,950
雑益	—	—	—	198,679	198,679
小　　計	11,006,995	565,343	11,572,339	1,275,498	12,847,838
業務損益	1,375,163	△ 324,481	1,050,681	△ 820,410	230,271
土地	25,716,558	15,451,451	41,168,009	13,842,900	55,010,910
建物	8,468,122	1,367,928	9,836,050	2,592,117	12,428,167
構築物	47,991	59,922	107,913	406,713	514,627
その他	4,574,480	14,941	4,589,421	3,804,511	8,393,933
帰属資産	38,807,153	16,894,242	55,701,396	20,646,241	76,347,638

(注)

1　当法人は、前年度まではセグメントは単一であるとして情報の記載を省略していましたが、詳細なセグメントに係る財務情報を開示する目的から、開示することとしました。
セグメントは、「学部・研究科等」及び「附属学校」に区分し、各セグメントに配賦しない業務損益及び資産は「法人共通」に計上しています。
なお、「法人共通」には、学生等に対する教育活動を支援する部署が含まれています。

2　業務費用のうち、「法人共通」2,095,909千円は、各セグメントに配賦しなかった費用及び配賦不能の費用であり、その主な内容は役員人件費88,510千円、教員人件費261,027千円、職員人件費969,034千円、教育経費374,094千円、一般管理費361,719千円です。

3　帰属資産のうち、「法人共通」20,646,241千円は、各セグメントに配賦しなかった資産であり、その主な内容は本部の土地13,842,900千円、本部の建物2,592,117千円、現金及び預金3,089,973千円です。

4　業務収益のうち、期間進行基準により計上している運営費交付金収益については、人件費に優先的に充当することとしていることから、各セグメントの人件費割合により、配分しています。

5　各セグメント別の目的積立金の取り崩しを財源とする費用の発生額は次のとおりです。

（単位：千円）

区　　分	学部・研究科等	附属学校	法人共通	合　　計
目的積立金の取り崩しを財源とする費用	44,268	—	—	44,268

6　各セグメント別の損益外減価償却相当額、引当外賞与増加見積額及び引当外退職給付増加見積額は次のとおりです。

（単位：千円）

区　　分	学部・研究科等	附属学校	法人共通	合　　計
損益外減価償却相当額	505,197	69,116	183,138	757,452
引当外賞与増加見積額	△ 33,367	△ 3,659	△ 4,608	△ 41,635
引当外退職給付増加見積額	△ 66,858	53,387	△ 69,740	△ 83,211

⑲　寄附金の明細

区　　分	当期受入額	件　　数	摘　　要
	(千円)	(件)	
学部・研究科等	335,307	2,089	現物寄附127,486千円　1920件含む
法人共通	64,516	514	現物寄附 33,755千円　3件含む
附属学校	54,529	8	現物寄附　963千円　1件含む
合　　計	454,353	2,611	

⑳　受託研究の明細

（単位：千円）

区　　分	期首残高	当期受入額	受託研究等収益	期末残高
学部・研究科等	3,642	174,755	170,181	8,216
合　　計	3,642	174,755	170,181	8,216